第4章

FM音源によるMUSIC機能

4-1 光と音

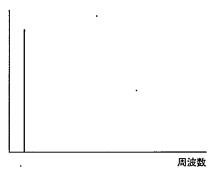
光も音も波の一種です。光は、可視光線ともいわれ、周波数が非常に高い波です。それに対し、音は音波ともいわれ、周波数が低い波です。つまり、音も光も周波数が異なるだけで、同じようなものなのです。

光も音もその周波数成分によって、その性質が異なります。光は、主に色でその性質を表しますが、音は、音色(音の種類)、音程(音の高さ)、音量(音の大きさ)によって、その性質を定義します。これらを音の3要素といいます。

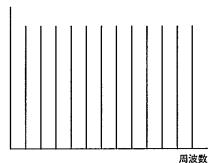
4-2 音色とは

. 音色とは、音の種類のことです。例えば、ピアノの音とかバイオリンの音とかトランペットの音などと呼ばれているのは、音色のことです。色を光のスペクトルで表したように、音色もスペクトルで表すことができます。スペクトルとは、音の周波数成分の分布のことです。つまり、どの様な周波数の音がどれだけ含まれているかを表したものです。正弦波は、一つの周波数成分しかありませんが、楽器などの音は、基準となる音の2倍、3倍・・・の周波数の音が、含まれています。これらの音を2倍音、3倍音・・・と呼び、基準となる音を基音と呼んでいます。音色は、これらの倍音成分の含まれている割合により変わるわけです。

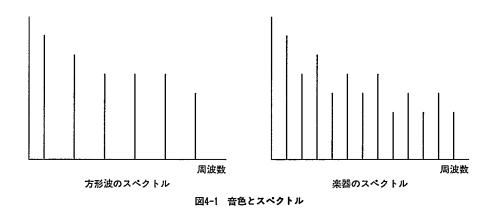
普通の楽器は、整数倍の倍音からできていますが、打楽器などは、非整数倍の倍音も含まれます。非整数倍の倍音が増加すると、ノイズに近くなります。ノイズとは、すべての周波数成分を同じ様に持っている音のことです。



正弦波のスペクトル

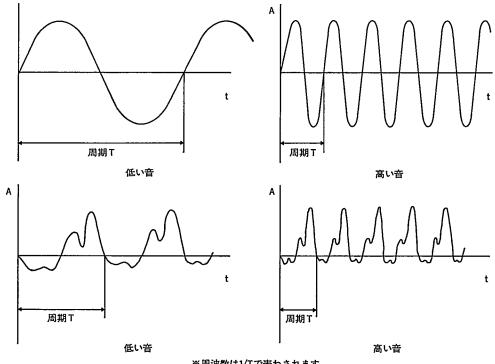


ノイズのスペクトル



4-3 音程とは

音程とは、音の高さのことです。例えば、ド、レ、ミ、ファ、ソ、ラ、シ、ド、といえば音程を表します。音程は、音の周波数によって表されます。高い音ほど周波数が高く、低い音ほど周波数が低くなります。周波数は A3 の音といえば、440Hz というように決められています。つまり、音色によって決められた周波数成分によってできる波形を、音程で指定された周波数で繰り返すわけです。



※周波数は1/Tで表わされます。

図4-2 音程の違いによる時間と振幅の変化

4-4 音量とは

音量とは、音の大きさのことです。音量は、音の振幅の大きさで表され、単位は dB または、ホンで表します。大きな音ほど振幅は大きく、小さな音ほど振幅は小さくなります。

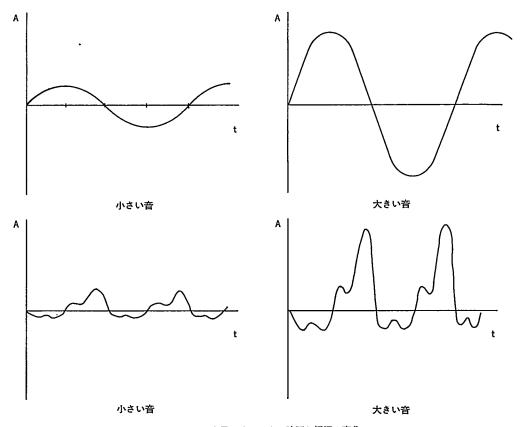


図4-3 音量の違いによる時間と振幅の変化

4-5 音色エディタの機能

音色エディタは、音を作り出すソフトです。ミュージックツールには、200種類もの音色が用意されているため、それだけでも十分いろいろな曲を作ることができます。

音は、適当に操作しても、全く出ないということはありません。しかし、適当に操作して、気に入った音ができたとしても、それは、音を作ったことにはなりません。音を作るとは、頭の中でどのような曲を作るのかを考えてからその音を作りだしていくものです。そのためには FM 音源 の し く み に つ い て の 知識 が 必要 で す。そこで FM 音源 に つ い て 説明 します。

4-5-1 オペレータとは

X1turboZには、オペレータが4つあります。この4つのオペレータを組み合わせることにより、いろいろな音色を作り出すことができます。オペレータにはキャリアとモジュレータがあります。しかし、オペレータとは、単なる正弦波を生成する発振器ですので、キャリア用のオペレータとか、モジュレータというふうに分かれてはいません。実際には、使用法によって、キャリアなのかモジュレータなのか決まります。つまり、キャリアは、音量を決定し、モジュレータは音色を決定します。

オペレータには、フィードバックできるオペレータが1つだけあります。フィードバックとは、オペレータが自分自身に対して変調をかけることです。これは、縦にオペレータを重ねたのと同じ意味になります。XlturboZでは、オペレータ1だけがフィードバックをかけることができます。変調とは、どのようなことなのかを理解するためにI部の最後に、キャリアとモジュレータの周波数により、音の波形がどのように変化するかを見ることのできるプログラムを載せてあります。

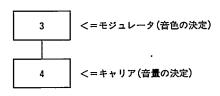
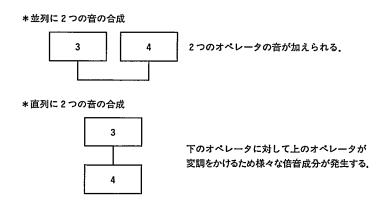


図4-4

4-5-2 アルゴリズムとは

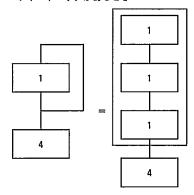
オペレータの組合せ方をアルゴリズムといいます。XlturboZでは、8つのアルゴリズムがあります。キャリアは、最下段に位置しています。また、モジュレータは二段目以上に位置しています。アルゴリズムには、いろいろな型があるので理解しにくいと思いますが、基本的には2つのオペレータの合成に置き換えて考えることができます。



このように、オペレータを並列に並べて合成すると2つのキャリアの周波数成分が加えられるだけです。それに対して、変調をかけたときは、様々な倍音声分を作り出すことができます。また、モジュレータに対して変調をかけることもできるため、変調効果を大きくしたいときは、オペレータを縦に直列に並べた方が良いです。

次の図に示すように、複雑なアルゴリズムも、2つのオペレータの合成に置き換えて考えることができます。

• フィードバックがあるとき



• 複数のモジュレータがあるとき

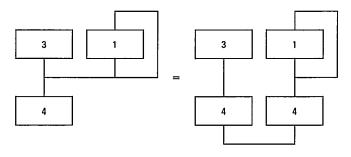


図4-7

• 複数のキャリアにフィードバックがあるとき

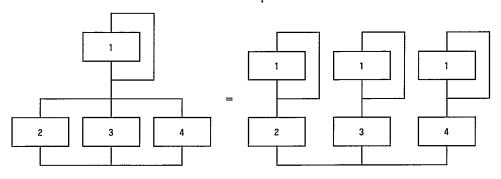


図4-8

4-5-3 エンベロープとは

音には、時間的な変化があります。例えば、ピアノの鍵盤をたたくと、その瞬間には最も大きくなり、それからキーを押している間は、ゆっくりと小さくなっていきます。そして、キーを離してから、しばらくすると音は聞こえなくなります。このような音の時間的な変化をエンベロープといいます。楽器の音の場合、音程がずれては困るため、音程は一定ですが、音量と音色は、時間的に変化します。音量を変化させるときは、キャリアに対してエンベロープを効かせます。それに対して音色を変化させるときは、モジュレータに対してエンベロープを効かせます。

キャリアのエンベロープ : 音量の時間的変化

モジュレータのエンベロープ : 音色の時間的変化

エンベロープは、AR,1DL,1DR,2DR,RR の 5 つのパラメータによって設定されます。最後にR のつくものは、RATE といい、速度を表します。これに対して、Lのつくものは、LEVEL といい大きさを表します。

また、音の鳴り始める時間、つまりピアノの鍵盤をたたいた時間や、トランペットを吹き始めた時間を、KEY ON といいます。これに対して、音の鳴りやむ時間、つまりピアノの鍵盤を離した時間や、トランペットを吹くのをやめた時間を、KEY OFF といいます。

1. AR (ATTACK RATE)

ARとは、KEY ONから、音が最大になるまでの速度のことです。音の立ち上がりを決めるパラメータで、ピアノなどは大きく、バイオリンなどは小さくなっています。

2. 1DL (1st DECAY LEVEL)

音は、KEY ON の瞬間、大きな音がでますが、その後持続状態が保たれます。1DLとは、接続状態が始まるときの、音のレベルのことです。

3. 1DR (1st DECAY RATE)

1DRとは、最大レベルから、1DLで設定したレベルになるまでの速度のことです。

4. 2DR (2nd DECAY RATE)

2DR とは、持続状態での音の減衰する速度のことです。2DR があまりに大きすぎると音はよく出なくなってしまいます。

5. RR (RELEASE RATE)

RRとは、KEY OFF から音が聞こえなくなくなるまでの速度のことです。RR が小さい程、 余韻が残ります。

グラフィックサブルーチン一覧

ウィンドウ・ビューポート変換のプログラム

```
10 name "WINDOW"
1010 ' WINDOW VIEW PORT CONVERT PROGRAM
1020 '
           Programmed by Joe Masumura
1030 '
1040 ' VALIABLE INITIALIZE
1050 '
1060 '
           IVX1 : ピューポート / ヒダリウエ / X ザヒョウチ
           IVX1: ピューポート ノ ピターリウェ ノ X サービョウナ
IVY1: ピューポート ノ ピターリウェ ノ Y サービョウチ
IVX2: ピューポート ノ ミキーシタ ノ X サービョウチ
IVY2: ピューポート ノ ミキーシタ ノ Y サービョウチ
IWX1: ウィントーウ ノ ピターリウェ ノ X サービョウチ
1070 '
1080 '
1090 '
1100 '
           IWY1 : ウィント`ウ
IWX2 : ウィント`ウ
                              ノ ヒタンリウェ ノ Y サンヒョウチ
ノ ミキンシタ ノ X サンヒョウチ
ノ ミキンシタ ノ Y サンヒョウチ
1110 '
1120 '
                               ノミキンシタ
1130 '
           IWY2 : ウィントンウ
                                           ノ Y サーヒョウチ
                1140 '
           IXI
1150 '
           IY1
1160 '
           IX2
1170 '
           IY2 : チョクセン ノ シュウテン ノ Y サーヒョウチ
1180 '
1190 DEFINT I-N '変数宣言
1200 DEFSNG R,E
1210 DEFDBL D,A
1220 DEFSTR C,H
1230 OPTION BASE 0
1240
1250 ' GRAPHIC INITIALIZE ' グラフィックスの初期化
1260 '
1270 OPTION SCREEN O
1280 SCREEN 0,0
1280 WIDTH 80,25,1,0
1300 WINDOW
1310 KLIST 0
1320 CONSOLE 0,25
1330 '
1340 ' ピューポート ノ セッテイ
1350 '
1360 CLS
1370 PRINT "VIEW PORT (X1,Y1,X2,Y2)" 'ビューボートの入力
1380 INPUT IVX1, IVY1, IVX2, IVY2
1390
1400 IF IVX1>IVX2 THEN 1360 'エラーチェック
1410 IF IVY1>IVY2 THEN 1360
1420 IF IVX1<0 OR IVY1>399 THEN 1360
1430 IF IVY1<0 OR IVY1>639 THEN 1360
1440 IF IVX2<0 OR IVY2>399 THEN 1360
1450 IF IVY2<0 OR IVY2>639 THEN 1360
1460
1470 LINE(IVX1,IVY1)-(IVX2,IVY2),PSET,1,B ' ビューボートの描画
1480
1490 ' ウィント`ウ ノ セッティ
1500
1510 PRINT "WINDOW (X1,Y1,X2,Y2)" ' ウィンドウの入力
1520 INPUT IWX1,IWY1,IWX2,IWY2
1530
1540 IF IWX1>IWX2 THEN 1460 ' エラーチェック
1550 IF IWY1>IWY2 THEN 1460
1560 '
1570 ' チョクセン ノ ヒンョウカン
1580
1590 PRINT "X1,Y1,X2,Y2" ' 座標値の入力
1600 INPUT IX1, IY1, IX2, IY2
```

```
1610 '
1620 IF IX1<IWX1 OR IX1>IWX2 THEN 1580 'エラーチェック
1630 IF IY1<IWY1 OR IY1>IWY2 THEN 1580
1640 IF IX2<IWX1 OR IX2>IWX2 THEN 1580
1650 IF IY2<IWY1 OR IY2>IWY2 THEN 1580
1660
1670 GOSUB "GTRAN" ' 座 裸 変 換
1680 '
1690 LINE(IX1, IY1)-(IX2, IY2), PSET, 5 ' 直線の描画
1700 '
1710 END
1720 '
1730 * ウィントンウ ヒンユーホ*ート ヘンカン
1740 '
          IX1 : テン 1 ノ X サーヒョウチ
1750 '
         IY1 : デン 1 / Y サーヒョウチ
IX2 : デン 2 / X サーヒョウチ
IY2 : デン 2 / X サーヒョウチ
1760 '
1770
1780
1790 '
       1800 LABEL "GTRAN"
1810
1820
1830
1840
                                            ,平行移動
1850
       IY1 = IY1 - (IWY2 + IWY1)/2
1860
        IY1=(IVY2-IVY1)/(IWY2-IWY1)*IY1
1870
       IY1=IY1+(IVY2+IVY1)/2
1880
1890
        IX2 = IX2 - (IWX2 + IWX1)/2
1900
        IX2 = (IVX2 - IVX1) / (IWX2 - IWX1) * IX2
                                            ,单行移動
1910
        IX2 = IX2 + (IVX2 + IVX1)/2
1920
                                            '平行移動
1930
        IY2 = IY2 - (IWY2 + IWY1)/2
1940
        IY2=(IVY2-IVY1)/(IWY2-IWY1)*IY2
        IY2=IY2+(IVY2+IVY1)/2
1950
1960 RETURN
1970
```

RGBからHSVへの変換プログラム

```
10 ' name "RGB2HSV"
1000 '
1010 ' R.G.B. H.S.V. CONVERT PROGRAM
1020 '
           Programmed by Joe Masumura
1030 '
1040 ' VALIABLE INITIALIZE
1050 '
            IH : Hue シキソウ (イロアイ)
IS : Saturation サイト (アサトカサ)
IV : Value メイト (アカルサ)
IRGB : R.G.B. ヒョウケンン ノイロ ノ キト 
IMAX : R.G.B. ノ サイターイ キト フィロ ノ INDEX
IMIN : R.G.B. ノ サイショウ キト フィロ ノ INDEX
1060 '
1070 '
1080 '
1090 '
1100 '
1110 '
                 : R.G.B. ヒョウケンン ノ カイチョウ スウ
1120 '
1130
1140 DEFINT I-N '変数宣言
1150 DEFSNG R,E
1160 DEFDBL D,A
1170 DEFSTR C.H
1180 OPTION BASE 0
1190
1200 DIM IRGB(2)
1210 IN=15 ' X I — t u r b o Z の場合 1 5 陸調
1220
1230 ' GRAPHIC INITIALIZE
1240
1250 WIDTH 40,25,0,1
1260 CONSOLE 0,15
1270 KLIST 0
```

```
1280 OUT &H1FB0,&H80
1290
1300 ' R.G.B. データ ノ ニュウリョク
1310 '
1320 CLS
1330 PRINT "ENTER R,G,B ( 0 -"; IN;")"
1340 INPUT IRGB(0), IRGB(1), IRGB(2)
1350
1360 FOR I=0 TO 2 ' エラー ショリ
1370
       IF IRGB(1)<0 OR IRGB(1)>IN THEN 1320
1380 NEXT
1390 '
1400 ' サイタ"イチ サイショウチ ノ ケイサン
1410 '
1420 IMAX=0 ' サイタ`イチ ノ ショキカ
1430 IMIN=0 ' サイショウチ ノ ショキカ
1440 FOR I=1 TO 2
       IF IRGB(I)>IRGB(IMAX) THEN 1460 ELSE 1470
1450
1460
          I = X A M I
1470
       REM END
1480
1490
       IF IRGB(I) (IRGB(IMIN) THEN 1500 ELSE 1510
         IMIN=I
1500
       REM END
1510
1520 NEXT
1530
1540 ' メイト" (Value) ノ ケイサン
1550 '
1560 IV=IRGB(IMAX)/IN+100
1570
1580 ' サイト" (Saturation) ノ ケイサン
1590
1600 IF IRGB(IMAX)=0 THEN 1610 ELSE 1630
       IS=0
1610
1620 GO TO 1640
       IS=(1-IRGB(IMIN)/IRGB(IMAX))*100
1630
1640 REM END
1650
1660 ' シキソウ (Hue) ノ ケイサン
1670 '
1680 IH=120+(IMAX)
1690 IF IRGB(IMAX)=IRGB(IMIN) THEN 1700 ELSE 1720
1700
       1H=0
1710 GO TO 1790
1720 IF ((IMAX-1)+3) MOD 3 = IMIN THEN 1730 ELSE 1760
          IVAL=IRGB(((IMAX+1)+3) MOD 3)
1730
1740
          IH=IH+60*(IVAL-IRGB(IMIN))/(IRGB(IMAX)-IRGB(IMIN))
1750
       GO TO 1790
1760
          IVAL=IRGB(((IMAX-1)+3) MOD 3)
1770
          IH=IH-60+(IVAL-IRGB(ININ))/(IRGB(IMAX)-IRGB(IMIN))
1780
       REM END
1790 REM END
1800 IH=(IH+360) NOD 360
1810
1820 ' H.S.V. データ ノ ヒョウシ
1830 '
1840 PRINT "R,G,B =";1RGB(0);",";1RGB(1);",";1RGB(2)
1850 PRINT "H,S,V =";1H;",";1S;",";1V
1860 '
1870 OUT &H1FC5, &H80
1880 OUT &H1088, &H80+IRGB(2)
1890 OUT &H1188, &H80+IRGB(0)
1900 OUT &H1288, &H80+IRGB(1)
1910 OUT &H1FC5, &H0
1920
1930 LINE (0,150)-(319,199), PSET, 7, BF
1940
1950 END
1960
```

HSVからRGBへの変換プログラム

```
10 ' name "HSV2RGB"
1000
1010 ' H.S.V. R.G.B. CONVERT PROGRAM
1020 '
         Programmed by Joe Masumura
1030
1040 ' VALIABLE INITIALIZE
1050
1060 '
                 : Hue シキソウ (イロアイ)
          IS : Saturation サイト*(アサ*ヤカサ)
IV : Value メイト*(アカルサ)
IRGB: R.G.B. ヒョウケ*ン ノ イロ ノ キト*
IN : R.G.B. ヒョウケ*ン ノ カイチョウ スウ
IMAY **R G.B. ノ オイのアノ キト*
1070
1080
1090
1100
           IMAX : R.G.B. ノ サイタ`イ キト` ノ イロ ノ INDEX
IMIN : R.G.B. ノ サイショウ キト` ノ イロ ノ INDEX
1110
1120
1130
                     ,変数宣言
1140 DEFINT I-N
1150 DEFSNG R,E
1160 DEFDBL D,A
1170 DEFSTR C,H
1180 OPTION BASE 0
1190
1200 DIM IRGB(2)
1210 IN=15 ' X 1 - t u r b o Z の場合 1 5 階調
1220
1230 ' GRAPHIC INITIALIZE
1240
1250 WIDTH 40,25,0,1
1260 CONSOLE 0,15
1270 KLIST 0
1280 OUT 8H1FB0.8H80
1290 LINE (0,150)-(319,199), PSET, 7, BF
1300
1310 ' H.S.V. データ ノ ニュウリョク
1320
1330 CLS
1340 PRINT "ENTER H(0-360),S(0-100),V(0-100)"
1350 INPUT IH,IS,IV
1360
1370 IF IH<0 OR IH>360 THEN 1330
1380 IF IS<0 OR IS>100 THEN 1330
1390 IF IV<0 OR IV>100 THEN 1330
1400
1410 ' サイタ"イ キト" ノ イロ ノ ケイサン
1420
1430 IMAX=((IH+60)¥120) MOD 3
1440 IRGB(IMAX)=IN
1450
1460
     ' サイショウ キト` ノ イロ ノ ケイサン
1470
1480 IMIN=((IH+60+180)¥120) MOD 3
1490 IRGB(IMIN)=IN+(100-IS)/100
1500
1510
     ・ ノコリ ノ イロ ノ ケイサン
1520
1530 IF (IMAX+1) MOD 3 = IMIN THEN 1540 ELSE 1570
        IVAL=(IMAX+3-1) MOD 3
1540
        IRGB(IVAL)=IRGB(IMIN)+(IRGB(IMAX)-IRGB(IMIN))*(60-(IH MOD 60))/60
1550
1560 GO TO 1590
1570
        IVAL=(IMAX+3+1) MOD 3
        IRGB(IVAL)=IRGB(IMIN)+(IRGB(IMAX)-IRGB(IMIN))*(IH MOD 60)/60
1580
1590 REM END
1600
1610 FOR I=0 TO 2
1620
        IRGB(I)=IRGB(I)+IV/100
1630 NEXT
1640
1650 ' R.G.B. データ ノ ヒョウシ
1660
1670 PRINT "H,S,V =";IH;",";IS;",";IV
1680 PRINT "R,G,B =";IRGB(0);",";IRGB(1);",";IRGB(2)
```

```
1700 OUT 8H1FC5,8H80
1710 OUT 8H1088,8H80+IRGB(2)
1720 OUT 8H1188,8H80+IRGB(0)
1730 OUT 8H1288,8H80+IRGB(1)
1740 OUT 8H1FC5,8H0
1750 '
1760 LINE (0,150)-(319,199),PSET,7,BF
1770 '
1780 END
1790 '
```

カラー・パレットの初期化プログラム 1面モードと2面モード用の初期化ができます。

```
10 ' name "PALET INIT"
1000
1010 ' PALLET INITIALIZE PROGRAM
1020 '
            Programmed by Joe Masumura
1030 '
1040 DEFINT I-N
                       ,変数宣言
1050 DEFSNG R.E
1060 DEFDBL D.A
1070 DEFSTR C.H
1080 OPTION BASE 0
1090
1000 ' ヒョウシ` モート` ノ セッテイ
1110 ' 1 : 4096 ショク 1 カ`メン モート`
1120 ' 2 : 64 ショク 2 カ`メン モート`
1130 '
1140 CLS
1150 PRINT "1: 4096 color 2: 64 color"
1160 INPUT CMODE
1170 IF CMODE="1" THEN "L4096"
1180 IF CMODE="2" THEN "L64"
1190 GO TO 1140
1200 '
1210 LABEL "L4096" '4096色, 1画面モード
1220
1230
         ' GRAPHIC INITIALIZE
1240
1250
         OPTION SCREEN 0
1260
         WIDTH 40,25,0,1
         OUT 8H1FB0,8H80
OUT 8H1FC1,8H28
OUT 8H1FC2,8H0
OUT 8H1FC5,8H80
1270
1280
1290
1300
1310
          ' パレット ノ ショキカ
1320
1330
         LOCATE 0,0:PRINT "INITIALIZING"
FOR IG=0 TO 15
LOCATE 0,1:PRINT 15-IG
FOR IR=0 TO 15
1340
1350
1360
1370
               FOR IB=0 TO 15
IAD=8H1000+IG*16+IR
1380
1390
1400
                  IDT=IB+16
1410
1420
                 OUT IAD, IDT+IB
1430
                  IAD=IAD+8H100
1440
                  OUT IAD, IDT+IR
1450
                  IAD=IAD+8H100
1460
                 OUT IAD, IDT+IG
1470
               NEXT
1480
            NEXT
1490
         NEXT
1500
1510
         ' ハ' レット ノ ショキカ END
1520
```

```
1530
        OUT 8H1FC5,8H0
1540 END
1550
1560 LABEL "L64" '64色, 2画面モード
1570
        ' GRAPHIC INITIALIZE
1580
1590
1600
        OPTION SCREEN 0
1610
        WIDTH 40,25,0,1
1620
        OUT 8H1FB0,8H80
        OUT 8H1FC1,8H28
OUT 8H1FC2,8H80
1630
1640
1650
        OUT 8H1FC5,8H80
1660
1670
        ' スクリーン 1 ノ ハ・レット ノ ショキカ
1680
        LOCATE 0,0:PRINT "SCREEN 1 INITIALIZING"
FOR IG=0 TO 3
LOCATE 0,1:PRINT 3-IG
1690
1700
1710
1720
          FOR IR=0 TO 3
FOR IB=0 TO 3
1730
               IAD=8H1000+IG*64+IR*4
1740
1750
               IDT=IB+64
1760
               OUT IAD, IDT+IB+4
1770
1780
               IAD=IAD+8H100
               OUT IAD, IDT+IR+4
1790
1800
               IAD=IAD+8H100
               OUT IAD, IDT+IG*4
1810
            NEXT
1820
          NEXT
1830
1840
        NEXT
1850
1860
        ' スクリーン 2 ノ ハ・レット ノ ショキカ
1870
        LOCATE 0,2:PRINT "SCREEN 2 INITIALIZING"
FOR IG=0 TO 3
LOCATE 0,3:PRINT 3-IG
FOR IR=0 TO 3
1880
1890
1900
1910
1920
            FOR IB=0 TO 3
1930
               IAD=8H1000+IG*16+IR
1940
               IDT=IB*16
1950
1960
               OUT IAD, IDT+IB*4
               IAD=IAD+8H100
1970
               OUT IAD, IDT+IR+4
1980
1990
               I AD= I AD+8H100
2000
               OUT IAD, IDT+IG+4
            NEXT
2010
          NEXT
2020
        NEXT
2030
2040
        ' パ*レット ノ ショキカ END
2050
2060
2070
        OUT 8H1FC5,8H0
2080
        OUT 8H1FB0,8H90
2090 END
2100
```

1面モードと2面モードのTV画像取り込み例

このプログラムを実行するときは、パレットの初期化が必要です。

```
10 'name "SCREEN"
1000 '
1010 'SCREEN TEST PROGRAM
1020 'Programmed by Joe Masumura
1030 '
1040 DEFINT I-N 変数宣言
1050 DEFSNG R,E
```

```
1060 DEFDBL D,A
1070 DEFSTR C,H
1080 OPTION BASE 0
1090
1100 WHILE CNODE<>"Q" 'モード選択
        CLS: CMODE="1"
1110
        PRINT "1:4096+1 2:64+2 Q:QUIT
INPUT CMODE
1120
1130
        IF CMODE="1" THEN GOSUB "L4096"
IF CMODE="2" THEN GOSUB "L64"
1140
1150
1160 WEND
1170
1180 WIDTH 80,25,0,0
1190
1200 END
1210
1220 LABEL "L4096" '4096色, 1画面モード
1230 OPTION SCREEN 0
        WIDTH 40,25,0,1
KLIST 0
1240
1250
         SCREEN 0,0
1260
        OUT &H1FB0,&H80
OUT &H1FC1,&H28
OUT &H1FC2,&H0
1270
1280
1290
1300
        WHILE CMODE(>"Q" , 入力処理
1310
1320
          CLS:CMODE="G"
           PRINT "G:GET Q:QUIT" INPUT CMODE
1330
1340
1350
           IF CMODE="G" THEN GOSUB "GET4096"
         WEND
1360
1370 RETURN
1380
1390 LABEL "L64" ' 64色, 2画面モード
         OPTION SCREEN 0
1400
        WIDTH 40,25,0,1
KLIST 0
1410
1420
        SCREEN 0,0
OUT 8H1FB0,8H90
OUT 8H1FC1,8H28
OUT 8H1FC2,8H80
1430
1440
1450
1460
1470
        WHILE CMODE<>"Q" ,入力处理
CLS:CMODE="G"
1480
1490
           PRINT "1:SCREEN1 2:SCREEN2 G:GET Q:QUIT" INPUT CMODE
1500
1510
           IF CMODE="G" THEN GOSUB "GET64"
IF CMODE="1" THEN SCREEN 0,0
1520
1530
            IF CMODE="2" THEN SCREEN 2,2
1540
         WEND
1550
1560 RETURN
1570
1580 ' GET SCREEN 4096 COLOR
1590 '
1600 LABEL "GET4096" '4096色時のTV画面取り込み
1610 OUT &H1FB0,8H88
        PRINT "HIT ANY KEY"
IF INKEY$="" THEN 1630
OUT &H1FBO, &H80
1620
1630
1640
1650 RETURN
1660
1670 ' GET SCREEN 64 COLOR
1680 '
                         , 64 色時の TV 画面取り込み
1690 LABEL "GET64"
        OUT &HIFBO, &H98
PRINT "HIT ANY KEY"
IF INKEY$="" THEN 1720
OUT &H1FBO, &H90
1700
1710
1720
1730
1740 RETURN
1750 '
```

V-RAMのアドレス計算プログラム

```
10 ' name "VRAM"
1000
1010 ' V-RAM ADDRESS PROGRAM
1020 '
           Programmed by Joe Masumura
1030 '
1040 ' VALIABLE INITIALIZE
1050 '
            IXMIN : カンメン サンヒョウ ノ X ノ サイショウチ
1060 '
           IXMIN: カーメン サーヒョウ ノ X ノ サイショウテ
IXMAX: カーメン サーヒョウ ノ X ノ サイショウチ
IYMIN: カーメン サーヒョウ ノ Y ノ サイショウチ
IYMAX: カーメン サーヒョウ ノ Y ノ サイシーイチ
IPAGE: カーメン ノ ペー・シー (ハーンク NO.)
IX: アトーレス ケイサン スル デン ノ X サーヒョウチ
IY: アトーレス ケイサン スル デン ノ Y サーヒョウチ
1070 '
1080 '
1090 '
1100 '
1110 '
1120
1130 '
1140 DEFINT I-N
1150 DEFSNG R,E
1160 DEFDBL D.A
1170 DEFSTR C.H
1180 OPTION BASE 0
1190
1200 GOSUB "LMODE" '解像度の入力
1210
1220 GOSUB "LXY" 'X, Y座標値の入力
1230
1240 GOSUB "LVRAN" 'アドレス計算
1250
1260 PRINT "BLUE ADDRESS = "; HEX$(IADB)
1270 PRINT "RED ADDRESS = "; HEX$(IADR)
1270 PRINT "RED ADDRESS = ";HEX$(IADR)
1280 PRINT "GREEN ADDRESS = ";HEX$(IADG)
1290
1.300 END
1310
1320 ' カンメン ノ カイソンウトン ノ ニュウリョク
1330
1340 LABEL "LMODE"
1350
         CLS: CMODE="0"
1360
         PRINT "0:320*200(PAGE0) 1:320*200(PAGE1) 2:640*400"
1370
         INPUT CMODE
1380
         IF CMODE="0" THEN 1400 ELSE 1440
1390
            IXMIN=0: IXMAX=319
IYMIN=0: IYMAX=199
1400
1410
1420
            IPAGE=0
         GO TO 1560
IF CMODE="1" THEN 1450 ELSE 1490
1430
1440
           IXMIN=0: IXMAX=319
IYMIN=0: IYMAX=199
1450
1460
1470
            IPAGE=1
         GO TO 1560
IF CMODE="2" THEN 1500 ELSE 1540
1480
1490
            IXMIN=0 : IXMAX=639
1500
1510
            IYMIN=0 : IYMAX=399
1520
            IPAGE=0
         GO TO 1560
1530
1540
         REM OTHER
1550
           GO TO "LNODE"
1560
         REM END
1570 RETURN
1580
1590 ' X,Y サンヒョウ ノ ニュウリョク
1600
1610 LABEL "LXY"
1620
         CLS
         PRINT "ENTER X,Y"
1630
         INPUT IX, IY
1640
1650
         IF IX<IXMIN AND IX>IXMAX THEN "LXY"
IF IY<IYMIN AND IY>IYMAX THEN "LXY"
1660
1670
1680
1690
1700
         PRINT "X =";IX
```

```
PRINT "Y ="; IY
1710
1720 RETURN
1730
1740 ' YRAM アトプレス ノ ケイサン
1750 '
1760 LABEL "LYRAM"
       IF IYMAX=199 THEN 1780 ELSE 1860
         IF IXMAX=319 THEN 1790 ELSE 1820 ' 2 0 0 L I N E & - F
1780
           IAD=IPAGE*8H400+(IY\\ 8)\*40+IX\\ 8+(IY MOD 8)\*8H800
1790
           PRINT "320+200 MODE"
1800
         GO TO 1840
1810
           IAD=IPAGE*8H400+(IY\)*80+IX\$+(IY MOD 8)*8H800
1820
           PRINT "640*200 MODE"
1830
       REM END
GO TO 1930
1840
1850
         IF IXMAX=319 THEN 1870 ELSE 1900 ' 4 0 0 L I N E & - F
1860
           IAD=IPAGE*8H400+(IY\16)*40+IX\8+(IY MOD 16)*8H400
1870
           PRINT "320*400 MODE"
1880
         GO TO 1920
1890
           IAD=IPAGE*8H400+(IY\16)*80+IX\8+(IY MOD 16)*8H400
1900
1910
           PRINT "640*400 MODE"
1920
         REM END
1930
       REM END
1940
1950
       I ADB=8H4000+ I AD
1960
       I ADR=8H8000+ I AD
       1 ADG=8HC000+I AD
1970
1980 RETURN
1990
```

FM音源のキャリアとモジュレータの波形表示プログラム

```
10 ' name "FM"
1000 '
1010 ' FREQUENCY MODULATION SIMULATION PROGRAM
             Programmed by Joe Masumura
1030 '
1031 ' VALIABLE INITIALIZE
1032 '
1040 DEFINT I-N
1050 DEFSNG R,E
1060 DEFDBL D.A
1070 DEFSTR C.H
1071 OPTION BASE 0
1080
1090 ' GRAPHIC INITIALIZE
1100 '
1110 KLIST O
1120 OPTION SCREEN 0
1130 WIDTH 80,25,1,2
1140 SCREEN 0,0
1150 WINDOW (0,0)-(639,399),(-50,-220)-(419,150)
1160 CLS 4
1170
1180 ' ENTER PARAMETER
1190 '
1200 INPUT "CARRIER FREQ RATIO (0.5-95) ";RFC 'キャノアの周波数
1210 INPUT "MODURATOR FREQ RATIO (0.5-95) ";RFM 'モジュレータの周波数
1220 INPUT "CARRIER OUTPUT LEVEL (1-127) ";RAC 'キャノアのレヘル
1230 INPUT "MODURATOR OUTPUT LEVEL (0-127) ";RAM 'モジュレータのレベル
                                                                           , キャノアのレヘル
, モジュレータのレベル
1240 '
1250 1F RFC<.5 OR RFC>95 THEN RFC=1
1260 1F RFM<.5 OR RFM>95 THEN RFM=1
1270 1F RAC<1 OR RAC>127 THEN RAC=127
1280 IF RAM<0 OR RAM>127 THEN RAM=127
1290 '
1300 CLS
1310 PRINT "CARRIER FREQ RATIO
1320 PRINT "MODULATOR FREQ RATIO
                                                      = "; RFC
                                                      = "; RFM
= "; RAC
1330 PRINT "CARRIER OUTPUT LEVEL
1340 PRINT "MODULATOR OUTPUT LEVEL
                                                      = "; RAM
```

```
1350 '
1360 ' SCALE DISPLAY
1370 '
1380 LINE (-30,0)-(400,0) ' 目盛りの表示
1390 LINE (0,-148)-(0,148)
1400 FOR I=-128 TO 128 STEP 32
       LINE (-2,1)-(2,1)
1410
1420 NEXT
1430 FOR I=-112 TO 112 STEP 32
1440
       LINE (-1, I) - (1, I)
1450 NEXT
1460
1470 ' WAVE DISPLAY
1480
1490 R1=3.141592/180 '波形の表示
1500 FOR I=0 TO 360
1510
      RX=I
1520
       RYC=RAC*SIN(RFC*I*R1)
1530
       RYM=RAM*SIN(RFM*I*R1)
1540
       RYS=RAC+SIN(RFC+I+R1+RYM/RAC)
1550
       LINE (RXP,-RYMP)-(RX,-RYM), PSET, 1 ' MODULATOR
       LINE (RXP,-RYCP)-(RX,-RYC), PSET,5 'CARRIER LINE (RXP,-RYSP)-(RX,-RYS), PSET,7
1560
1570
       RXP=RX : RYCP=RYC : RYMP=RYM : RYSP=RYS
1580
1590 NEXT
```

グラデーション付き直線の表示プログラム (グラフィックサブルーチンの使用例)

```
10 ' name "LINE"
1000 '
1010 ' LINE DISPLAY PROGRAM
1020 '
          Programmed by Joe Masumura
1030 '
1040 ' VALIABLE INITIALIZE
1050 '
1060 '
          IX1 : シテン ノ X サーヒョウチ
IY1 : シテン ノ Y サーヒョウチ
1070 '
          IX2 : シュウテン / X サーヒョウチ
IY2 : シュウテン / Y サーヒョウチ
IC+ : イロ (R,G,B)
1080 '
1090 '
1100 '
1110 '
1120 DEFINT I-N ' 変数宣言
1130 DEFSNG R,E
1140 DEFDBL D,A
1150 DEFSTR C,H
1160 OPTION BASE 0
1170
1180 DIM IC1(2) ' シデン ノ イロ
1190 DIM IC2(2) ' シュウデン ノ イロ
1200
1210 ' GRAPHIC INITIALIZE
1220
1230 GOSUB "GINIT" '初期化サプルーチン
1240
1260 '
1270 CLS
1280 PRINT "ENTER X1,Y1,X2,Y2,R1,G1,B1,R2,G2,B2" 'データ入力
1290 INPUT IX1, IY1, IX2, IY2, IC1(0), IC1(1), IC1(2), IC2(0), IC2(1), IC2(2)
1300
1310 IF IX1<NXMIN AND IX1>NXMAX THEN 1270 'エラーチェック
1320 IF IYI<NYMIN AND IYI>NYMAX THEN 1270
1330 IF IX2<NXMIN AND IX2>NXMAX THEN 1270
1340 IF IY2<NYMIN AND IY2>NYMAX THEN 1270
1350 IF IC1(0)<0 AND IC1(0)>15 THEN 1270
1360 IF IC1(1) (0 AND IC1(1)>15 THEN 1270
1370 IF IC1(2) < 0 AND IC1(2) > 15 THEN 1270
1380 IF IC2(0)<0 AND IC2(0)>15 THEN 1270
1390 IF IC2(1)<0 AND IC2(1)>15 THEN 1270
```

```
1400 IF IC2(2)<0 AND IC2(2)>15 THEN 1270
1410 '
1420 FOR I=0 TO 2 ' 引き数の設定
1430 NC1(I)=IC1(I)
1440 NC2(I)=IC2(I)
1450 NEXT
1460 '
1470 NX1=IX1:NY1=IY1:NX2=IX2:NY2=IY2
1480 '
1490 GOSUB "GLINEG" ' 表示サブルーチン
1500 '
1510 END
```

グラデーション付き三角面の表示プログラム (グラフィックサブルーチンの使用例)

```
10 ' name "TRIANGLE"
1000
1010 ' TRIANGLE DISPLAY PROGRAM
1020 '
         Programmed by Joe Masumura
1030 '
1040 ' VALIABLE INITIALIZE
1050 '
1060 DEFINT I-N
1070 DEFSNG R,E
1080 DEFDBL D,A
1090 DEFSTR C,H
1100 OPTION BASE 0
1110
1120 ' GRAPHIC INITIALIZE
1130 '
1140 GOSUB "GINIT" '初期化サプルーチン
1150
1160 ' X1, Y1 אָל X2, Y2 י דע אָ דאר פֿיל
1170 '
1180 PRINT "X1,Y1,R1,G1,B1" ' P 1 データ入力
1190 INPUT NXX1, NYY1, NCC1(1), NCC1(2), NCC1(0)
1200
                                                   ' エラーチェック
1210 IF NXX1<NXMIN AND NXX1>NXMAX THEN 1180
1220 IF NYY1 (NYMIN AND NYY1) NYMAX THEN 1180
1230 IF NCC1(0)<0 AND NCC1(0)>15 THEN 1180
1240 IF NCC1(1)<0 AND NCC1(1)>15 THEN 1180
1250 IF NCC1(2)<0 AND NCC1(2)>15 THEN 1180
1260
1270 PRINT "X2,Y2,R2,G2,B2" ' P 2 データ入力
1280 INPUT NXX2,NYY2,NCC2(1),NCC2(2),NCC2(0)
1290
1300 IF NXX2<NXMIN AND NXX2>NXMAX THEN 1270 1310 IF NYY2<NYMIN AND NYY2>NYMAX THEN 1270
                                                    , エラーチェック
1320 IF NCC2(0)<0 AND NCC2(0)>15 THEN 1270
1330 IF NCC2(1)<0 AND NCC2(1)>15 THEN 1270
1340 IF NCC2(2)<0 AND NCC2(2)>15 THEN 1270
1350 '
1360 PRINT "X3,Y3,R3,G3,B3" ' P 3 データ入力
1370 INPUT NXX3,NYY3,NCC3(1),NCC3(2),NCC3(0)
1390 IF NXX3<NXMIN AND NXX3>NXMAX THEN 1360
                                                    ' エラーチェック
1400 IF NYY3<NYMIN AND NYY3>NYMAX THEN 1360
1410 IF NCC3(0)(0 AND NCC3(0))15 THEN 1360
1420 IF NCC3(1)<0 AND NCC3(1)>15 THEN 1360
1430 IF NCC3(2)<0 AND NCC3(2)>15 THEN 1360
1440
1450 GOSUB "GTRI" '三角面の表示サプルーチン
1460
1470 END
1480
```

4096色を使って点を描くサブルーチン OUT命令を使ったとき

```
12000 REM "GPSET", A ' 12000-
12010 '
12020 ' POINT SET SUBROUTINE
12030 '
            Programmed by Joe Masumura
12040 '
12050 '
                    : X サーヒョウチ
                   : Y サーヒョウチ
12060 '
            NY
12070 '
            NC(0) : R INTENSITY
                                      (0-15)
12080 '
             NC(1) : G INTENSITY
                                        (0-15)
12090 '
            NC(2) : B INTENSITY
                                        (0-15)
12100 '
12110 LABEL "GPSET"
12120
          NADR2=(NY¥8)*40+NX¥8+(NY AND 7)*8H800
12130
          NDAT1=INP(8H1FD0) AND 8B11101111 ' RESET OUT 8H1FD0, NDAT1 ' BANK 0
12140
12150
12160
12170
         FOR N1=0 TO 2
FOR N2=0 TO 1
12180
               NPAGE=N2 AND 1
NADRS=NADR1(N1) OR (NPAGE*8H400+NADR2)
IF (NC(N1) AND 2^N2)=0 THEN 12220 ELSE 12240
NDATA=INP(NADRS) AND ((2^(7-(NX AND 7))) XOR 8HFF) ' RESET
12190
12200
12210
12220
12230
               GO TO 12250
                 NDATA=INP(NADRS) OR (2^(7-(NX AND 7))) ' SET
12240
               REM END
12250
12260
               OUT NADRS, NDATA
               ' PRINT "ADDRESS = "; HEX$(NADRS),
' PRINT "NDATA = "; HEX$(NDATA)
12270
12280
12290
            NEXT
12300
          NEXT
12310
12320
          NDAT2=NDAT1 OR &B10000 ' SET
12330
          OUT &H1FDO, NDAT2 ' BANK 1
12340
12350
          FOR N1=0 TO 2
12360
            FOR N2=2 TO 3
12370
               NPAGE=N2 AND 1
12380
               NADRS=NADR1(N1) OR (NPAGE*8H400+NADR2)
               IF (NC(N1) AND 2^N2)=0 THEN 12400 ELSE 12420

NDATA=INP(NADRS) AND ((2^(7-(NX AND 7))) XOR 8HFF) ' RESET
12390
12400
12410
               GO TO 12430
                 NDATA=INP(NADRS) OR (2^(7-(NX AND 7))) ' SET
12420
               REM END
12430
               OUT NADRS,NDATA
' PRINT "ADDRESS = ";HEX$(NADRS);"'",
' PRINT "NDATA = ";HEX$(NDATA)
12440
12450
12460
            NEXT
12470
12480
          NEXT
12490 RETURN
12500
```

4096色を使って点を描くサブルーチン BASICを使ったとき

```
12000 REM "GPSET1", A ' 12000-
12010
12020 ' POINT SET ROUTINE
12030 '
           Programmed by Joe Masumura
12040
12050 '
                  : X COORDINATE (0-319)
: Y COORDINATE (0-199)
            NX
12060
            NY
12070 '
            NC(0): R INTENSITY (0-15)
NC(1): G INTENSITY (0-15)
12080
12090 '
            NC(2): B INTENSITY (0-15)
12100 '
```

```
12110 LABEL "GPSET"
        SCREEN 0,3
12120
12130
        NCOL=(NC(1) AND 1)*4 + (NC(0) AND 1)*2 + (NC(2) AND 1)
        PSET (NX,NY,NCOL)
12140
12150
        SCREEN 0,2
NCOL=(NC(1) AND 2)*2 + (NC(0) AND 2) + (NC(2) AND 2)/2
12160
12170
12180
        PSET (NX,NY,NCOL)
12190
        SCREEN 0,1
12200
        NCOL=(NC(1) AND 4)
12210
                             + (NC(0) AND 4)/2 + (NC(2) AND 4)/4
12220
        PSET (NX,NY,NCOL)
12230
12240
        SCREEN 0,0
12250
        NCOL=(NC(1) AND 8)/2 + (NC(0) AND 8)/4 + (NC(2) AND 8)/8
12260
        PSET (NX, NY, NCOL)
12270 RETURN
12280 '
```

直線の両端点の色を補間して表示するサブルーチン

```
16000 REM "GLINEG", A ' 16000-
16010
        ' GRADATION LINE SUBROUTINE
16020
16030 '
            Programmed by Joe Masumura
16040
            NX1 : シテン ノ X サーヒョウチ
NY1 : シテン ノ Y サーヒョウチ
NC1(2) : シテン ノ イロ (R,G,B)
NX2 : シュウテン ノ X サーヒョウチ
NY2 : シュウテン ノ Y サーヒョウチ
NC2(2) : シュウテン ノ イロ (R,G,B)
16050
16060
16070
16080
16090
16100
16110
16120 LABEL "GLINEG"
          NX=NX1
16130
16140
          NDX=ABS(NX2-NX1)
16150
          NSX=SGN(NX2-NX1)
16160
          NY=NY1
          NDY=ABS(NY2-NY1)
16170
16180
          NSY=SGN(NY2-NY1)
16190
          IF NDX>NDY THEN 16210 ELSE 16460
NE=2*NDY-NDX
16200
16210
             FOR N1=0 TO 2
NC(N1)=NC1(N1)
16220
16230
               NDC(N1) = ABS(NC2(N1) - NC1(N1))
NSC(N1) = SGN(NC2(N1) - NC1(N1))
16240
16250
                NEC(N1)=2*NDC(N1)-NDX
16260
             NEXT
16270
             FOR N=1 TO NDX
GOSUB "GPSET"
16280
16290
                IF NE>=0 THEN 16310 ELSE 16330
NY=NY+NSY
16300
16310
16320
                  NE=NE-2*NDX
16330
                REM END
16340
                NE=NE+2*NDY
16350
                FOR N1=0 TO 2
16360
                  WHILE NEC(N1)>=0
16370
                     NC(N1)=NC(N1)+NSC(N1)
16380
                     NEC(N1)=NEC(N1)-2*NDX
16390
                  WEND
16400
                  NEC(N1)=NEC(N1)+2*NDC(N1)
16410
                NEXT
16420
                PRINT "EX="; NEC(0); NEC(1); NEC(2)
16430
                NX=NX+NSX
16440
             NEXT
16450
          GO TO 16700
             NE=2*NDX-NDY
16460
```

```
16470
           FOR N1=0 TO 2
16480
             NC(N1)=NC1(N1)
             NDC(N1) = ABS(NC2(N1) - NC1(N1))
16490
             NSC(N1) = SGN(NC2(N1)-NC1(N1))
16500
16510
             NEC(N1)=2*NDC(N1)-NDY
16520
           NEXT
           FOR N=1 TO NDY
GOSUB "GPSET"
16530
16540
16550
             IF NE>=0 THEN 16560 ELSE 16580
16560
               NX=NX+NSX
16570
               NE=NE-2*NDY
16580
             REM END
16590
             NE=NE+2*NSY
16600
             FOR N1=0 TO 2
16610
               WHILE NEC(N1)>=0
                 NC(N1)=NC(N1)+NSC(N1)
16620
                 NEC(N1)=NEC(N1)-2*NDY
16630
16640
               WEND
16650
               NEC(N1) = NEC(N1) + 2 * NDC(N1)
             NEXT
16660
             PRINT "EY="; NEC(0); NEC(1); NEC(2)
16670
             NY=NY+NSY
16680
           NEXT
16690
        REM END
16700
16710 RETURN
16720
```

三角面の内部の色を線形補間するサブルーチン

```
18000 REM "GTRI", A ' 18000-
18010
18020 ' TRIANGLE SUBROUTINE
           Programmed by Joe Masumura
18030
18040
18050
           NXX1
                     : チョウデン 1 / X サーヒョウチ
           NYY1 : faof5 1 / X theaff
NCC1(2) : faof5 1 / th (0-15)
18060
18070
           NXX2 : チョウテン 2 / X サンヒョウチ
NYY2 : チョウテン 2 / X サンヒョウチ
NCC2(2) : チョウテン 2 / キト* (0-15)
18080
18090
18100
           NXX3
                    : チョウテン 3 ノ X サーヒョウチ
18110
                     : チョウテン 3 ノ X サンヒョウチ
18120
           NYY3
           NCC3(2): チョウテン 3 ノ キト* (0-15)
18130
18140
18150 LABEL "GTRI"
18160
         ' Y サーヒョウ デー SORT
18170
18180
         IF NYY1<=NYY2 THEN 18200 ELSE 18600
18190
           IF NYY3<=NYY1 THEN 18210 ELSE 18330
18200
              NXT1=NXX3
18210
18220
              NYT1=NYY3
18230
              NXT2=NXX1
18240
              NYT2=NYY1
18250
              NXT3=NXX2
18260
              NYT3=NYY2
18270
              FOR NT1=0 TO 2
18280
                NCT1(NT1)=NCC3(NT1)
18290
                NCT2(NT1)=NCC1(NT1)
18300
                NCT3(NT1)=NCC2(NT1)
18310
              NEXT
18320
            GOTO 18580
18330
             IF NYY3<=NYY2 THEN 18340 ELSE 18460
                NXT1=NXX1
18340
                NYT1=NYY1
18350
18360
                NXT2=NXX3
                NYT2=NYY3
18370
                NXT3=NXX2
18380
```

```
18390
                NYT3=NYY2
                FOR NT1=0 TO 2
NCT1(NT1)=NCC1(NT1)
18400
18410
                  NCT2 (NT1)=NCC3 (NT1)
18420
18430
                  NCT3(NT1)=NCC2(NT1)
18440
                NEXT
              GOTO 18570
NXT1=NXX1
18450
18460
18470
                NYT1=NYY1
18480
                NXT2=NXX2
18490
                NYT2=NYY2
18500
                NXT3=NXX3
18510
                NYT3=NYY3
18520
                FOR NT1=0 TO 2
                  NCT1 (NT1)=NCC1 (NT1)
18530
18540
                  NCT2(NT1)=NCC2(NT1)
18550
                  NCT3(NT1)=NCC3(NT1)
18560
                NEXT
              REM END
18570
           REM END
18580
         GOTO 18990
IF NYY3<=NYY2 THEN 18610 ELSE 18730
18590
18600
              NXT1=NXX3
18610
18620
              NYT1=NYY3
18630
              NXT2=NXX2
18640
              NYT2=NYY2
18650
              NXT3=NXX1
18660
              NYT3=NYY1
18670
              FOR NT1=0 TO 2
18680
                NCT1(NT1)=NCC3(NT1)
18690
                NCT2(NT1)=NCC2(NT1)
18700
                NCT3(NT1)=NCC1(NT1)
18710
              NEXT
           GOTO 18980
IF NYY3<=NYY1 THEN 18740 ELSE 18860
18720
18730
18740
                NXT1=NXX2
                NYT1=NYY2
18750
                NXT2=NXX3
18760
18770
                NYT2=NYY3
18780
                NXT3=NXX1
18790
                NYT3=NYY1
                FOR NT1=0 TO 2
NCT1(NT1)=NCC2(NT1)
18800
18810
18820
                  NCT2(NT1)=NCC3(NT1)
18830
                  NCT3(NT1)=NCC1(NT1)
                NEXT
18840
              GOTO 18970
18850
                NXT1=NXX2
18860
18870
                NYT1=NYY2
18880
                NXT2=NXX1
18890
                NYT2=NYY1
18900
                NXT3=NXX3
18910
                NYT3=NYY3
18920
                FOR NT1=0 TO 2
18930
                  NCT1 (NT1)=NCC2 (NT1)
18940
                  NCT2 (NT1) = NCC1 (NT1)
18950
                  NCT3(NT1)=NCC3(NT1)
18960
                NEXT
18970
              REM END
18980
           REM END
         REM END
18990
19000
19010
         PRINT "X1="NXT1,"Y1=";NYT1
PRINT "X2="NXT2,"Y2=";NYT2
PRINT "X3="NXT3,"Y3=";NYT3
19020
19030
19040
19050
         NX1 = NXT1
19060
         NY1=NYT1
19070
         NDXT1=ABS(NXT3-NXT1)
19080
         NDYT1=ABS(NYT3-NYT1)
19090
         NSXT1=SGN(NXT3-NXT1)
19100
         NSYT1=SGN(NYT3-NYT1)
19110
         NET1=2*NDXT1-NDYT1
19120
         FOR NT2=0 TO 2
```

```
19130
           NC1 (NT2)=NCT1 (NT2)
19140
           NDCT1(NT2)=ABS(NCT3(NT2)-NCT1(NT2))
19150
           NSCT1 (NT2) = SGN (NCT3 (NT2) - NCT1 (NT2))
19160
           NECT1(NT2)=2*NDCT1(NT2)-NDXT1(NT2)
19170
         NEXT
19180
         NX2=NXT1
19190
19200
         NY2=NYT1
         NDXT2=ABS(NXT2-NXT1)
19210
         NDYT2=ABS(NYT2-NYT1)
19220
19230
         NSXT2=SGN(NXT2-NXT1)
         NSYT2=SGN(NYT2-NYT1)
19240
         NET2=2*NDXT2-NDYT2
19250
         FOR NT2=0 TO 2
19260
           NC2 (NT2)=NCT2 (NT2)
19270
19280
           NDCT2(NT2) = ABS(NCT2(NT2) - NCT1(NT2))
19290
           NSCT2(NT2)=SGN(NCT2(NT2)-NCT1(NT2))
19300
           NECT2(NT2)=2*NDCT2(NT2)-NDXT1(NT2)
19310
         NEXT
19320
19330
         GOSUB "GLINEG"
19340-
19350
         FOR NT1=1 TO NDYT2
19360
           WHILE NET1>=0
             NX1=NX1+NSXT1
19370
19380
             NET1=NET1-2*NDYT1
19390
           WEND
           NET1=NET1+2*NDXT1
19400
19410
19420
           FOR NT2=0 TO 2
             WHILE NECT1(NT2)>=0
19430
19440
               NC1(NT2)=NC1(NT2)+NSC1(NT2)
19450
               NECT1(NT2)=NDCT1(NT2)-2*NDYT1
             WEND
19460
           NEXT
.19470
19480
19490
           WHILE NET2>=0
19500
             NX2=NX2+NSXT2
19510
             NET2=NET2-2*NDYT2
19520
           WEND
19530
           NET2=NET2+2*NDXT2
19540
19550
           FOR NT2=0 TO 2
19560
             WHILE NECT2(NT2)>=0
19570
               NC2(NT2)=NC2(NT2)+NSC2(NT2)
               NECT2(NT2)=NDCT2(NT2)-2*NDYT2
19580
             WEND
19590
           NEXT
19600
19610
19620
           NY1=NY1+NSYT1
19630
           NY2=NY2+NSYT2
19640
19650
           GOSUB "GLINEG"
19660
         NEXT
19670
19680 RETURN
19690
```

グラフィック処理の初期化サブルーチン

```
10000 REM "GINIT", A ' 10000-
10010
10020 ' GRAPHIC INITIALIZE SUBROUTINE
10030 '
           Programmed by Joe Masumura
10040 '
10050 LABEL "GINIT"
10060
10070
         ' VALIABLE INITIALIZE
10080
        DIM NC(2) ' 変数宣言
10090
        DIM NC1(2)
DIM NC2(2)
10100
10110
         DIM NCC1(2)
10120
         DIM NCC2(2)
10130
10140
         DIM NCC3(2)
10150
         DIM NCT1(2)
10160
         DIM NCT2(2)
10170
         DIM NCT3(2)
10180
         DIM NDC1(2)
10190
         DIM NDC2(2)
10200
         DIM NDC3(2)
10210
         DIM NSC1(2)
10220
         DIM NSC2(2)
10230
         DIM NSC3(2)
10240
         DIM NEC1(2)
        DIN NEC2(2)
DIN NEC3(2)
10250
10260
10270
         DIN NADR1(2)
10280
         NXMIN=0 '変数の初期化
10290
10300
         NYMIN=0
10310
         NXMAX=319
10320
         NYMAX=199
10330
         NPAGE=0
         NADR1(0)=8H8000 ' R
NADR1(1)=8HC000 ' G
10340
10350
10360
         NADR1(2)=8H4000 ' B
10370
         ' GRAPHIC INITIALIZE
10380
10390
                           ' グラフィック処理の初期化
10400
         WIDTH 40,25,0,1
10410
         OPTION SCREEN 0
        SCREEN 0,0
10420
        KEY LIST 0
OUT 8H1FB0,8H80
OUT 8H1FC1,8H28
OUT 8H1FC2,8H0
10430
10440
10450
10460
10470 RETURN
10480
```

画面 消去サブルーチン

```
20000 REM "GCLS", A ' 20000-
20010 '
20020 LABEL "GCLS"
20030 FOR NSCRN=3 TO 0 STEP -1
20040 SCREEN 0,NSCRN
20050 CLS 0
20060 NEXT
20070 RETURN
20080 '
```

TV画像取り込みサブルーチン

```
22000 REM "GSCAN", A ' 22000-
22010
22020 ' TV DATA SCAN ROUTINE
22030 '
22040 LABEL "GSCAN"
        ND=INP(8H1FB0)
22050
        ND=ND OR 8H8
22060
        OUT 8H1FB0,ND
22070
22080
        IF INKEY$="" THEN 22090
22090
22100
        ND=INP(&H1FB0)
22110
        ND=ND AND &HF7
OUT &H1FB0,ND
22120
22130
22140 RETURN
22150 '
```

ストロボ機能サブルーチン

```
24000 REM "GSTROBO", A ' 24000-
24010 '
24020 LABEL "GSTROBO"
24030
        PRINT "ENTER TIME"
24040
         NJ=200
24050
        INPUT NJ
         IF NJ<1 OR NJ>1000 THEN NJ=200
24060
         NIO=INP(8H1FB0)
24070
         NIO=NIO OR 8H8
24080
24090
         OUT &HIFBO,NIO
24100
24110
         NIO=INP(&H1FB0)
         NIO=NIO AND 8HF7
OUT 8H1FB0,NIO
24120
24130
         FOR I=1 TO NJ
IF INKEY$<>"" THEN 24180
24140
24150
         NEXT
24160
24170
         GO TO 24070
24180 RETURN
24190 '
```

アート機能サブルーチン 量子化処理による階調数の変更

```
26000 REM "GART",A ' 26000-
26010 '
26020 ' ART CONTROL ROUTINE
26030 ' NP: カイチョウ スウ (0-3)
26040 '
26050 LABEL "GART"
26060 NP=(NP AND 3)*64
26070 NP=(NP AND 3)*64
26070 ND=NP(8H1FC2) AND 8H3F
26080 ND=ND OR NP
26090 OUT 8H1FC2,ND
26100 RETURN
26110 '
```

モザイク機能サブルーチン

```
28000 REM "GMOZAIKU",A ' 28000-28010 '
28020 ' MOZAIKU CONTROL ROUTINE
28030 ' NX : X キウコウ ノ オオキサ (0-6)
28040 ' NY : Y キウコウ ノ オオキサ (0-5)
28050 '
28060 LABEL "GMOZAIKU"
28070 NP=(NY AND 7)*8+(NX AND 7)
ND=INP(8H1FC2) AND 8HC0
ND=ND OR NP
0UT 8H1FC2,ND
28110 RETURN
28120 '
```